

令和3年11月30日

【担当】

富山労働局職業安定部職業安定課

職業安定課長 富田 誠

職業安定課長補佐 荻 沢 正 明

地方労働市場情報官 林 美 晴

電 話 076(432)2782

富山県の雇用情勢(令和3年10月)

1 県内の雇用情勢

10月の労働市場の動きをみると、有効求人数(季節調整値)は前月比で2.2%減少となり、有効求職者数(季節調整値)は前月比で1.2%増加しました。

この結果、有効求人倍率(季節調整値)は1.39倍となり、前月より0.05ポイント低下しました。

また、正社員の有効求人倍率(原数値)は1.28倍となり、前年同月より0.23ポイント上昇しました。

新規求人数(原数値)は前年同月比、8ヶ月連続で増加し、有効求人数(原数値)は7ヶ月連続で増加しました。

新規求職申込件数(原数値)は前年同月比、3ヶ月ぶりで減少し、有効求職者数(原数値)は4ヶ月連続で減少しました。

雇用情勢は、求人が求職を上回って推移し、持ち直しの動きがみられるが、感染症が雇用に与える影響に注意する必要がある。

◎ 一般職業紹介状況

1. 新規求人数(原数値)は前年同月比で15.8%増加しました。

主要産業別では、建設業(11.1%)、製造業(42.8%)、運輸業、郵便業(55.5%)、卸売業、小売業(12.2%)、宿泊業、飲食サービス業(22.8%)、生活関連サービス業、娯楽業(23.7%)、医療、福祉(7.5%)、サービス業(9.9%)等で増加し、不動産業、物品賃貸業(▲12.4%)、学術研究、専門・技術サービス業(▲7.4%)、複合サービス事業(▲37.5%)等で減少しました。

製造業の主な業種では、パルプ・紙・紙加工品(75.0%)、化学工業(32.2%)、プラスチック製品(54.9%)、窯業・土石製品(95.8%)、鉄鋼業(250.0%)、非鉄金属(275.0%)、金属製品(148.5%)、生産用機械器具(132.4%)等で増加し、繊維工業(▲51.1%)、電気機械器具(▲23.7%)、輸送用機械器具(▲53.2%)で減少しました。

求人の内訳をみると、前年同月比でフルタイム求人が19.9%増加、パート求人は9.9%増加しました。パート求人の全体に占める割合は38.9%で前年同月を2.1ポイント下回りました。

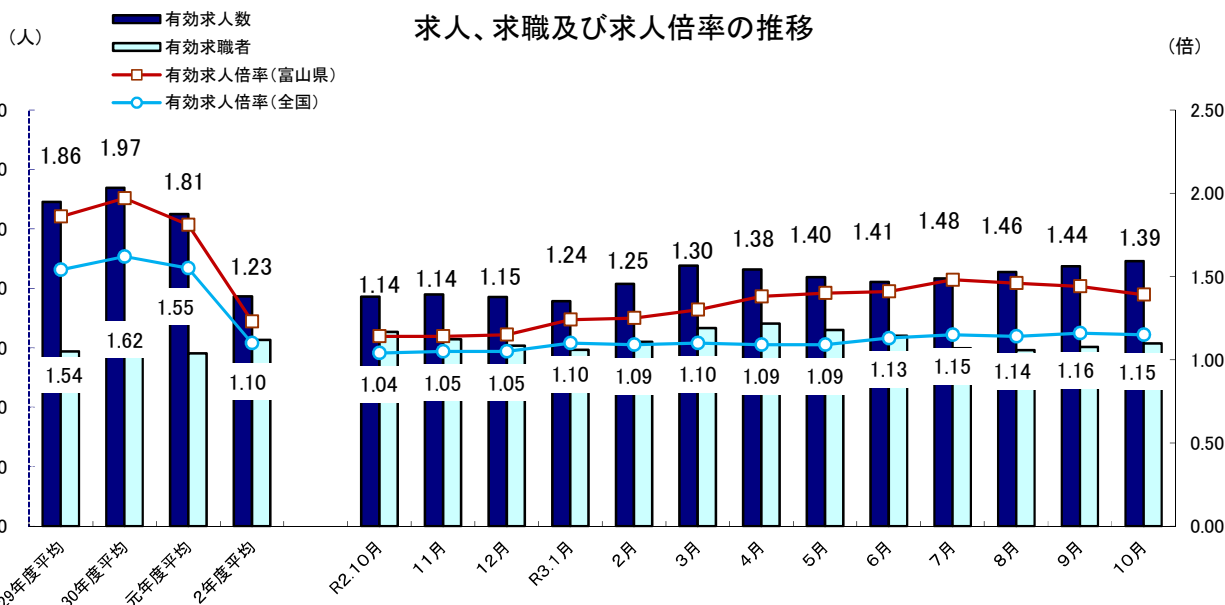
2. 新規求職申込件数(原数値)は前年同月比で3.8%減少しました。

また、常用新規求職者を理由別にみると、前年同月比、在職者(7.0%)で増加し、無業者(▲15.0%)、自己都合離職者(▲3.6%)、事業主都合等離職者(▲12.6%)、定年等離職者(▲31.5%)で減少しました。

なお、パートタイムの新規求職申込件数は前年同月で14.4%減少しました。

雇用保険受給資格決定件数は前年同月比で4.5%減少しました。

3. 就職件数は前年同月比で1.8%減少しました。就職率は37.9%となり、前年同月を0.8ポイント上回りました。



(注)1.月別の有効求人倍率は季節調整値である。なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改定されている。
2.ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

第1表

一般職業紹介状況（パートを含み、学卒を除く）

(人、%、倍)

年 月 項 目		3年 10月	3年 9月	2年 10月	対前年同月 増減率、差	季節調整値 対前月増減率、差
					(%、ポイント)	(%、ポイント)
求 職 関 係	1 新規求職申込件数	3,508	3,502	3,648	▲ 3.8	▲ 1.1
	うち常用	3,498	3,492	3,633	▲ 3.7	—
	うち雇用保険受給者	772	710	826	▲ 6.5	—
	うち常用	771	710	824	▲ 6.4	—
	雇用保険受給資格決定件数	920	800	963	▲ 4.5	—
	2 月間有効求職者数	15,377	15,059	16,339	▲ 5.9	1.2
	うち常用	15,332	15,013	16,283	▲ 5.8	—
	うち中高年齢者	8,458	8,231	9,075	▲ 6.8	—
	うち常用	8,436	8,207	9,046	▲ 6.7	—
	うち雇用保険受給者	4,727	4,856	6,428	▲ 26.5	—
	うち常用	4,722	4,850	6,412	▲ 26.4	—
	3 就職件数	1,329	1,301	1,354	▲ 1.8	
	うち常用	1,234	1,225	1,271	▲ 2.9	
	うち中高年齢者	718	664	733	▲ 2.0	
うち常用	667	619	682	▲ 2.2		
うち雇用保険受給者	387	399	456	▲ 15.1		
うち常用	372	384	430	▲ 13.5		
うち県外へ	70	109	89	▲ 21.3		
うち常用	65	102	83	▲ 21.7		
4 就職率 3/1	37.9	37.2	37.1	0.8		
うち常用	35.3	35.1	35.0	0.3		
うち雇用保険受給者	50.1	56.2	55.2	▲ 5.1		
うち常用	48.2	54.1	52.2	▲ 4.0		
5 新規求人数	8,241	7,926	7,116	15.8	▲ 4.9	
うち常用	7,691	7,510	6,664	15.4	—	
6 月間有効求人数	22,291	21,858	19,311	15.4	▲ 2.2	
うち常用	20,977	20,655	18,332	14.4	—	
7 新規求人倍率(原数値)	2.35	2.26	1.95	0.40	—	
(季節調整値)	2.13	2.22	1.78	—	▲ 0.09	
8 有効求人倍率(原数値)	1.45	1.45	1.18	0.27	—	
(季節調整値)	1.39	1.44	1.14	—	▲ 0.05	
9 充足数	1,335	1,267	1,349	▲ 1.0		
うち常用	1,241	1,195	1,266	▲ 2.0		
うち県外から	72	72	80	▲ 10.0		
うち常用	69	70	74	▲ 6.8		
10 充足率 9/5	16.2	16.0	19.0	▲ 2.8		
うち常用	16.1	15.9	19.0	▲ 2.9		

(注) 1.季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和2年12月以前の数値は、令和3年1月分公表時に新季節指数により改定されている。

2.雇用保険受給資格決定件数は一般求職者給付分

3.雇用保険受給資格決定件数は速報値であり修正があり得る。

4.ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の注2を参照。

第2表 雇用形態別常用職業紹介状況（新規学卒者を除く）

年 月		3年 10月	3年 9月	2年 10月	対前年同月 増減率、差 (%、ポイント)
パート タイム を除く 常用	1 月間有効求職者数 (人)	9,196	8,968	9,667	▲ 4.9
	2 新規求職申込件数 (件)	2,241	2,220	2,167	3.4
	3 月間有効求人数 (人)	13,351	13,082	11,449	16.6
	4 新規求人数 (人)	4,902	4,607	4,116	19.1
	5 就職件数 (件)	741	705	678	9.3
	6 有効求人倍率(3/1)(倍)	1.45	1.46	1.18	0.27
	7 新規求人倍率(4/2)(倍)	2.19	2.08	1.90	0.29
	8 就職率 (5/2×100)(%)	33.1	31.8	31.3	1.8
	9 充足率 (5/4×100)(%)	15.1	15.3	16.5	▲ 1.4
正 社 員	10 月間有効求人数 (人)	11,747	11,475	10,151	15.7
	11 新規求人数 (人)	4,303	4,013	3,608	19.3
	12 就職件数 (件)	650	634	597	8.9
	13 有効求人倍率(10/1)(倍)	1.28	1.28	1.05	0.23
	14 充足率 (12/11×100)(%)	15.1	15.8	16.5	▲ 1.4
常用 的 パート タイム	15 月間有効求職者数 (人)	6,136	6,045	6,616	▲ 7.3
	16 新規求職申込件数 (件)	1,257	1,272	1,466	▲ 14.3
	17 月間有効求人数 (人)	7,626	7,573	6,883	10.8
	18 新規求人数 (人)	2,789	2,903	2,548	9.5
	19 就職件数 (件)	493	520	593	▲ 16.9
	20 有効求人倍率(17/15)(倍)	1.24	1.25	1.04	0.20
	21 新規求人倍率(18/16)(倍)	2.22	2.28	1.74	0.48
	22 就職率 (19/16×100)(%)	39.2	40.9	40.5	▲ 1.3
	23 充足率 (19/18×100)(%)	17.7	17.9	23.3	▲ 5.6

(注) 1. ▲は減少である。

2. 正社員の有効求人倍率は正社員の月間有効求人数をパートタイムを除く常用の月間有効求職者数で除して算出しているが、パートタイムを除く常用の有効求職者数には派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

3. 就職率及び充足率は、就職件数を新規求職申込件数(新規求人数)で除して算出。

4. ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の注2を参照。

第3表 (新産業分類)

対前年 産業別・規模別新規求人状況

(人)

産業分類	令和3年10月			令和2年10月			フルタイム 増減率%	パート 増減率%	計 増減率%
	フルタイム	パート	計	フルタイム	パート	計			
A, B 農, 林, 漁業	32	14	46	24	13	37	33.3	7.7	24.3
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	10	0	10	16	0	16	▲ 37.5	-	▲ 37.5
D 建設業	923	66	989	853	37	890	8.2	78.4	11.1
(06 総合工事業)	(444)	(26)	(470)	(420)	(13)	(433)	5.7	100.0	8.5
E 製造業	1,236	386	1,622	777	359	1,136	59.1	7.5	42.8
09 食料品製造業	78	147	225	84	138	222	▲ 7.1	6.5	1.4
10 飲料・たばこ・飼料製造業	10	6	16	3	3	6	233.3	100.0	166.7
11 繊維工業	34	10	44	75	15	90	▲ 54.7	▲ 33.3	▲ 51.1
12 木材・木製品製造業	33	5	38	20	3	23	65.0	66.7	65.2
13 家具・装備品製造業	20	1	21	4	1	5	400.0	0.0	320.0
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	35	7	42	12	12	24	191.7	▲ 41.7	75.0
15 印刷・同関連業	19	6	25	13	9	22	46.2	▲ 33.3	13.6
16 化学工業	96	23	119	71	19	90	35.2	21.1	32.2
17 石油製品・石炭製品製造業	0	0	0	0	0	0	-	-	-
18 プラスチック製品製造業	98	60	158	67	35	102	46.3	71.4	54.9
19 ゴム製品製造業	4	0	4	1	0	1	300.0	-	300.0
21 窯業・土石製品製造業	45	2	47	21	3	24	114.3	▲ 33.3	95.8
22 鉄鋼業	24	4	28	8	0	8	200.0	-	250.0
23 非鉄金属製造業	35	10	45	7	5	12	400.0	100.0	275.0
24 金属製品製造業	304	34	338	120	16	136	153.3	112.5	148.5
25 はん用機械器具製造業	99	7	106	82	9	91	20.7	▲ 22.2	16.5
26 生産用機械器具製造業	154	18	172	73	1	74	111.0	1700.0	132.4
27 業務用機械器具製造業	2	1	3	1	2	3	100.0	▲ 50.0	0.0
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	29	17	46	27	13	40	7.4	30.8	15.0
29 電気機械器具製造業	45	13	58	18	58	76	150.0	▲ 77.6	▲ 23.7
30 情報通信機械器具製造業	21	14	35	20	15	35	5.0	▲ 6.7	0.0
31 輸送用機械器具製造業	22	0	22	45	2	47	▲ 51.1	▲ 100.0	▲ 53.2
20, 32 その他の製造業	29	1	30	5	0	5	480.0	-	500.0
F 電気・ガス・熱供給・水道業	2	0	2	4	0	4	▲ 50.0	-	▲ 50.0
G 情報通信業	86	11	97	83	19	102	3.6	▲ 42.1	▲ 4.9
(39 情報サービス業)	(84)	(9)	(93)	(69)	(5)	(74)	21.7	80.0	25.7
H 運輸業, 郵便業	330	152	482	238	72	310	38.7	111.1	55.5
I 卸売業, 小売業	481	557	1,038	471	454	925	2.1	22.7	12.2
50~55 卸売業	202	92	294	148	96	244	36.5	▲ 4.2	20.5
56~61 小売業	279	465	744	323	358	681	▲ 13.6	29.9	9.3
(56 各種商品小売業)	(42)	(120)	(162)	(5)	(99)	(104)	740.0	21.2	55.8
J 金融業, 保険業	16	19	35	11	18	29	45.5	5.6	20.7
K 不動産業, 物品賃貸業	48	44	92	45	60	105	6.7	▲ 26.7	▲ 12.4
L 学術研究, 専門・技術サービス業	99	39	138	95	54	149	4.2	▲ 27.8	▲ 7.4
M 宿泊業, 飲食サービス業	167	361	528	142	288	430	17.6	25.3	22.8
(76 飲食店)	(117)	(217)	(334)	(81)	(177)	(258)	44.4	22.6	29.5
N 生活関連サービス業, 娯楽業	121	119	240	99	95	194	22.2	25.3	23.7
O 教育, 学習支援業	57	51	108	45	72	117	26.7	▲ 29.2	▲ 7.7
P 医療, 福祉	876	951	1,827	829	870	1,699	5.7	9.3	7.5
(83 医療業)	(340)	(203)	(543)	(373)	(174)	(547)	▲ 8.8	16.7	▲ 0.7
(85 社会保険・社会福祉・介護事業)	(533)	(736)	(1269)	(454)	(695)	(1149)	17.4	5.9	10.4
Q 複合サービス事業	21	19	40	21	43	64	0.0	▲ 55.8	▲ 37.5
R サービス業 (他に分類されないもの)	469	317	786	379	336	715	23.7	▲ 5.7	9.9
(91 職業紹介・労働者派遣業)	(155)	(26)	(181)	(98)	(23)	(121)	58.2	13.0	49.6
(92 その他の事業サービス)	(175)	(259)	(434)	(165)	(273)	(438)	6.1	▲ 5.1	▲ 0.9
S, T 公務・その他	63	98	161	69	125	194	▲ 8.7	▲ 21.6	▲ 17.0
合計	5,037	3,204	8,241	4,201	2,915	7,116	19.9	9.9	15.8
規模別 29人以下	2,869	1,908	4,777	2,431	1,761	4,192	18.0	8.3	14.0
規模別 30~99人	1,315	898	2,213	1,069	746	1,815	23.0	20.4	21.9
規模別 100~299人	595	302	897	549	272	821	8.4	11.0	9.3
規模別 300~499人	74	44	118	72	50	122	2.8	▲ 12.0	▲ 3.3
規模別 500~999人	124	36	160	70	72	142	77.1	▲ 50.0	12.7
規模別 1,000人以上	60	16	76	10	14	24	500.0	14.3	216.7

注 ()書きの産業の計上数字は内数

注 産業別の項目は平成25年10月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分による

表4 富山県の状況 求人・求職(原数値)・求人倍率の状況(季節調整値)年度平均は、実数 [人、%、倍]

区分	新規 求人数	前年 同月比	月間有効 求人数	前年 同月比	新規求職 申込件数	前年 同月比	月間有効 求職者数	前年 同月比	就職件数	就職率	新規 求人倍率	有効 求人倍率
元年度平均	9,064	▲ 8.8	26,245	▲ 7.8	3,660	▲ 2.5	14,534	0.5	1,491	40.7	2.48	1.81
2年度平均	6,922	▲ 23.6	19,321	▲ 26.4	3,466	▲ 5.3	15,670	7.8	1,246	35.9	2.00	1.23
2年 10月	7,116	▲ 34.3	19,311	▲ 29.7	3,648	3.3	16,339	13.0	1,354	37.1	1.78	1.14
3年 9月	7,926	15.0	21,858	17.6	3,502	4.7	15,059	▲ 5.9	1,301	37.2	2.22	1.44
3年 10月	8,241	15.8	22,291	15.4	3,508	▲ 3.8	15,377	▲ 5.9	1,329	37.9	2.13	1.39

表5 全国の状況 求人・求職(原数値)・求人倍率の状況(季節調整値)年度平均は、実数 [人、%、倍]

区分	新規 求人数	前年 同月比	月間有効 求人数	前年 同月比	新規求職 申込件数	前年 同月比	月間有効 求職者数	前年 同月比	就職件数	就職率	新規 求人倍率	有効 求人倍率
元年度平均	923,394	▲ 5.4	2,662,984	▲ 4.3	392,780	▲ 2.6	1,714,280	▲ 0.1	122,808	31.3	2.35	1.55
2年度平均	730,949	▲ 20.8	2,069,578	▲ 22.3	385,527	▲ 1.8	1,882,657	9.8	102,119	26.5	1.90	1.10
2年 10月	788,994	▲ 23.2	2,097,019	▲ 23.2	400,930	2.8	1,987,640	16.5	110,008	27.4	1.84	1.04
3年 9月	808,144	6.6	2,201,520	9.6	368,414	▲ 0.1	1,928,503	▲ 0.7	101,162	27.5	2.10	1.16
3年 10月	857,490	8.7	2,278,366	8.6	386,667	▲ 3.6	1,956,339	▲ 1.6	102,364	26.5	2.08	1.15

表6 正社員の求人・就職・有効求人倍率(原数値)の状況 [人、%、倍]

区分	正社員の新規求人数				正社員の就職件数				正社員の有効求人倍率			
	全国	前年 同月比	富山県	前年 同月比	全国	前年 同月比	富山県	前年 同月比	全国	前年同月比	富山県	前年同月比
元年度平均	409,853	▲ 3.8	4,364	▲ 8.2	52,184	▲ 10.7	696	▲ 10.9	1.12	▲ 0.01	1.48	▲ 0.10
2年度平均	342,646	▲ 16.4	3,492	▲ 20.0	41,479	▲ 20.5	558	▲ 19.8	0.83	▲ 0.29	1.08	▲ 0.40
2年 10月	368,393	▲ 17.9	3,608	▲ 34.6	45,394	▲ 20.0	597	▲ 20.0	0.80	▲ 0.35	1.05	▲ 0.50
3年 9月	389,394	8.7	4,013	14.2	42,877	0.2	634	9.5	0.89	0.11	1.28	0.25
3年 10月	400,199	8.6	4,303	19.3	43,131	▲ 5.0	650	8.9	0.91	0.11	1.28	0.23

表7 完全失業率・完全失業者数の状況

[資料出所:総務省統計局「労働力調査」]

区分	全国の状況			区分	北陸ブロックの状況		区分	富山県の状況	
	失業率	前年差・前月差	失業者数		失業率	前年同期差		失業率	前年同期差
元年	2.4%	0.0	162 万人	元年	1.9%	▲ 0.1	元年	1.8%	0.0
2年	2.8%	0.4	191 万人	2年	2.2%	0.3	2年	1.9%	0.1
2年 10月	3.1%	0.1	215 万人	2年7~9月	2.1%	0.3	2年7~9月	1.7%	0.3
3年 9月	2.8%	0.0	192 万人	3年4~6月	2.0%	▲ 0.2	3年4~6月	2.1%	0.2
3年 10月	2.7%	▲ 0.1	183 万人	3年7~9月	2.1%	0.0	3年7~9月	1.6%	▲ 0.1

* 全国の失業率月次は季節調整値、年次は原数値、失業者数は原数値、北陸ブロックは原数値、富山県はモデル推計値

表8 富山県内の安定所別・求人・求職(原数値)・求人倍率(原数値)の状況 [人、%、倍]

区分	新規 求人数	前年 同月比	月間有効 求人数	前年 同月比	新規求職 申込件数	前年 同月比	月間有効 求職者数	前年 同月比	新規 求人倍率	有効 求人倍率
富山	3,723	14.0	9,438	14.9	1,393	▲ 3.9	6,591	▲ 2.7	2.67	1.43
高岡	2,052	23.0	5,654	20.2	878	▲ 3.1	3,669	▲ 8.0	2.34	1.54
魚津	788	14.4	2,297	12.9	325	▲ 7.9	1,522	▲ 12.6	2.42	1.51
砺波	879	3.0	2,444	6.3	445	▲ 6.7	1,691	▲ 8.0	1.98	1.45
氷見	331	43.3	982	25.7	180	15.4	723	0.4	1.84	1.36
滑川	468	14.7	1,476	15.8	287	▲ 6.2	1,181	▲ 7.4	1.63	1.25

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の注2を参照。

求人状況

新規求人数(パートを含む)は、8,241人で前年同月比で15.8%増加し、8ヶ月連続で増加しました。内訳をみると、フルタイムは前年同月比で19.9%増加し、パートは9.9%増加しました。また、雇用形態別では、正社員の新規求人数が前年同月比で19.3%増加しました。

有効求人数(パートを含む)は22,291人で、前年同月比で15.4%増加し、7ヶ月連続で増加しました。内訳をみると、フルタイムは前年同月比18.1%増加し、7ヶ月連続で増加、パートは前年同月比11.3%増加し、7ヶ月連続で増加しました。

表9 雇用形態別新規求人の状況(原数値)

[人、%]

区分	全数			フルタイム		パートタイム		
	前年同月比	常用	前年同月比	前年同月比	前年同月比			
令和元年度	108,762	▲ 8.8	102,045	▲ 8.0	62,183	▲ 9.7	46,579	▲ 7.4
令和2年度	83,060	▲ 23.6	78,008	▲ 23.6	48,686	▲ 21.7	34,374	▲ 26.2
2年 10月	7,116	▲ 34.3	6,664	▲ 34.8	4,201	▲ 34.5	2,915	▲ 34.0
3年 9月	7,926	15.0	7,510	13.5	4,777	16.8	3,149	12.4
3年 10月	8,241	15.8	7,691	15.4	5,037	19.9	3,204	9.9

表10 雇用形態別有効求人の状況(原数値)

[人、%]

区分	全数			フルタイム		パートタイム		
	前年同月比	常用	前年同月比	前年同月比	前年同月比			
令和元年度	314,943	▲ 7.8	296,426	▲ 7.0	181,932	▲ 8.9	133,011	▲ 6.3
令和2年度	231,855	▲ 26.4	218,657	▲ 26.2	138,353	▲ 24.0	93,502	▲ 29.7
2年 10月	19,311	▲ 29.7	18,332	▲ 29.5	11,682	▲ 26.4	7,629	▲ 34.2
3年 9月	21,858	17.6	20,655	16.5	13,541	20.2	8,317	13.4
3年 10月	22,291	15.4	20,977	14.4	13,801	18.1	8,490	11.3

表11 新規求人の雇用形態別の状況

[人、%]

区分	全数	正社員		契約社員等		常用型派遣		登録型派遣		パート(常用)		請負(常用)	
		求人数	割合	求人数	割合	求人数	割合	求人数	割合	求人数	割合	求人数	割合
令和元年度	108,762	52,371	48.2	7,636	7.0	316	0.3	315	0.3	41,407	38.1	7,714	7.1
令和2年度	83,060	41,907	50.5	5,237	6.3	217	0.3	226	0.3	30,421	36.6	6,124	7.4
2年 10月	7,116	3,608	50.7	445	6.3	53	0.7	26	0.4	2,532	35.6	548	7.7
3年 9月	7,926	4,013	50.6	519	6.5	51	0.6	41	0.5	2,886	36.4	693	8.7
3年 10月	8,241	4,303	52.2	530	6.4	61	0.7	23	0.3	2,774	33.7	609	7.4
前年同月比(%)	15.8	19.3	1.5	19.1	0.1	15.1	0.0	▲ 11.5	▲ 0.1	9.6	▲ 1.9	11.1	▲ 0.3

* 割合は新規求人全数に占める割合(割合の前年同月比はポイント)

表12 新規求人の産業別の状況

[人、%]

区分	建設業		製造業		運輸、郵便業、 情報通信業		卸売業、小売業、 宿泊業、飲食サービス業		医療、福祉		学術研究、専門・技 術、教育、複合、生 活関連、娯楽、サー ビス業		その他	
	求人数	前年同月比	求人数	前年同月比	求人数	前年同月比	求人数	前年同月比	求人数	前年同月比	求人数	前年同月比	求人数	前年同月比
令和元年度	11,158	▲ 5.4	17,415	▲ 21.9	7,073	▲ 6.2	24,191	▲ 8.8	23,246	▲ 3.0	19,556	▲ 8.5	6,123	6.7
令和2年度	10,380	▲ 7.0	11,695	▲ 32.8	4,573	▲ 35.3	16,253	▲ 32.8	20,557	▲ 11.6	14,222	▲ 27.3	5,380	▲ 12.1
2年 10月	890	▲ 23.2	1,136	▲ 28.4	412	▲ 45.6	1,355	▲ 48.8	1,699	▲ 24.9	1,239	▲ 35.8	385	▲ 20.3
3年 9月	875	▲ 7.0	1,467	60.0	444	5.0	1,525	23.0	1,758	5.1	1,448	10.7	409	4.6
3年 10月	989	11.1	1,622	42.8	579	40.5	1,566	15.6	1,827	7.5	1,312	5.9	346	▲ 10.1

求職の状況

新規求職申込件数(パートを含む)は3,508人で、前年同月比で3.8%減少し、3ヶ月ぶりで減少しました。内訳をみると、フルタイムは、前年同月比で3.3%増加し、パートは14.4%減少しました。新規求職者に占めるパートの割合は35.9%で、前年同月より4.5ポイント減少しました。また、雇用保険受給資格決定件数は920件で、前年同月比で4.5%減少しました。

有効求職者数(パートを含む)は15,377人で、前年同月比で5.9%減少し、4ヶ月連続の減少となりました。内訳をみると、フルタイムが前年同月比で4.9%減少し、5ヶ月連続、パートは7.3%減少し、4ヶ月連続となりました。

表13 雇用形態別新規求職者・雇用保険受給資格決定件数の状況(原数値)

[人、%]

区 分	全 数				フルタイム		パートタイム		雇用保険受給資格決定件数	
	前年同月比	うち常用	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比		
令和元年度	43,921	▲ 2.5	42,678	▲ 2.3	27,781	▲ 4.6	16,140	1.4	11,082	1.1
令和2年度	41,597	▲ 5.3	40,647	▲ 4.8	25,943	▲ 6.6	15,654	▲ 3.0	11,824	6.7
2年 10月	3,648	3.3	3,633	3.3	2,175	▲ 1.0	1,473	10.3	963	▲ 3.7
3年 9月	3,502	4.7	3,492	4.6	2,223	6.9	1,279	0.9	800	▲ 9.5
3年 10月	3,508	▲ 3.8	3,498	▲ 3.7	2,247	3.3	1,261	▲ 14.4	920	▲ 4.5

注) 雇用保険受給資格決定件数は速報値であり修正があり得る。

表14 新規求職者の年齢別の状況(常用)

[人、%]

区 分	24歳以下		25～34歳		35～44歳		45～54歳		55～59歳		60歳以上	
	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	
令和元年度	4,019	▲ 9.3	8,001	▲ 8.5	8,587	▲ 7.0	8,306	1.0	3,279	4.0	10,486	6.2
令和2年度	3,543	▲ 11.8	7,162	▲ 10.5	7,553	▲ 12.0	8,169	▲ 1.6	3,232	▲ 1.4	10,988	4.8
2年 10月	351	18.2	665	▲ 1.0	656	▲ 9.5	707	1.3	271	8.8	983	12.2
3年 9月	311	4.0	688	10.4	681	6.6	685	1.6	253	▲ 5.6	874	4.5
3年 10月	310	▲ 11.7	635	▲ 4.5	649	▲ 1.1	761	7.6	255	▲ 5.9	888	▲ 9.7

表15 新規常用求職者の実態(常用)

[人、%]

区 分	在職求職者		離 職 者						無業求職者			
	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比			
令和元年度	15,310	▲ 6.0	24,046	1.8	16,767	1.3	5,068	5.7	1,694	▲ 4.2	3,322	▲ 11.4
令和2年度	13,158	▲ 14.1	24,552	2.1	15,764	▲ 6.0	6,440	27.1	1,753	3.5	2,937	▲ 11.6
2年 10月	1,135	▲ 8.2	2,172	8.8	1,456	1.7	486	27.6	184	35.3	326	14.4
3年 9月	1,328	13.1	1,894	0.4	1,335	5.4	410	▲ 6.2	105	▲ 18.0	270	▲ 3.2
3年 10月	1,215	7.0	2,006	▲ 7.6	1,404	▲ 3.6	425	▲ 12.6	126	▲ 31.5	277	▲ 15.0

注) 1.理由不明のものが存在するため、内訳と新規求職者計(常用)とは必ずしも一致しない。

2.離職者には、「自営他」も含むため、自己都合+事業主都合+定年等とは必ずしも一致しない。

3.事業主都合等には、雇用期間満了が含まれる。

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の注2を参照。

表16 雇用形態別有効求職者・雇用保険受給者実人員の状況(原数値)

[人、%]

区分	全 数				フルタイム		パートタイム		雇用保険受給者実人員	
	前年同月比	うち常用	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比	前年同月比		
令和元年度	174,405	0.5	172,108	0.6	105,951	▲ 1.0	68,454	2.8	33,037	5.3
令和2年度	188,044	7.8	185,431	7.7	112,452	6.1	75,592	10.4	41,290	25.0
2年 10月	16,339	13.0	16,283	13.0	9,690	10.8	6,649	16.3	3,965	30.3
3年 9月	15,059	▲ 5.9	15,013	▲ 5.8	8,979	▲ 6.1	6,080	▲ 5.5	3,253	▲ 22.3
3年 10月	15,377	▲ 5.9	15,332	▲ 5.8	9,212	▲ 4.9	6,165	▲ 7.3	3,000	▲ 24.3

表17 求職者の雇用保険受給状況(原数値)

[人、%]

区分	新規求職者(全数)		①新規求職者			有効求職者(全数)		②月間有効求職者				
	③の占める割合	前年同月比	うちパートタイム	前年同月比	前年同月比	③の占める割合	全 数	前年同月比	うちパートタイム	前年同月比		
令和元年度	43,921	21.6	9,485	▲ 0.5	3,216	▲ 6.7	174,405	31.4	54,849	2.1	20,861	▲ 1.5
令和2年度	41,597	22.7	9,431	▲ 0.6	3,284	2.1	188,044	36.1	67,892	23.8	25,656	23.0
2年 10月	3,648	22.6	826	1.5	311	20.1	16,339	39.3	6,428	34.3	2,463	31.4
3年 9月	3,502	20.3	710	2.2	228	▲ 7.7	15,059	32.2	4,856	▲ 25.1	1,894	▲ 22.3
3年 10月	3,508	22.0	772	▲ 6.5	236	▲ 24.1	15,377	30.7	4,727	▲ 26.5	1,773	▲ 28.0

注) ①求職者は、求職者のうちの雇用保険受給者を表す。

表18 職業別有効求人倍率の状況(常用)

[倍、P]

区分	職業計	管理的職業	専門的・技術的職業	事務的職業	販売の職業	サービスの職業	保安の職業	農林・漁業の職業	生産工程の職業	輸送・機械運転の職業	建設・採掘の職業	運搬・清掃の職業
令和元年度	1.72	2.38	2.84	0.67	3.60	4.06	3.94	1.40	1.61	3.03	6.65	0.90
令和2年度	1.18	1.65	2.35	0.51	2.64	2.78	3.01	1.39	1.20	1.78	6.57	0.69
2年 10月	1.13	1.57	2.31	0.47	2.57	2.50	3.28	1.14	1.18	1.74	6.95	0.67
3年 9月	1.38	1.59	2.29	0.56	3.10	3.20	3.44	2.07	2.03	1.91	6.68	0.93
3年 10月	1.37	2.19	2.25	0.56	3.05	3.05	3.72	1.84	1.96	2.08	6.71	0.95
前年同月比(※)	0.24	0.62	▲ 0.06	0.09	0.48	0.55	0.44	0.70	0.78	0.34	▲ 0.24	0.28

(求人倍率の前年同月比はポイント)

就職の状況

表19 雇用形態別就職・④就職の状況

[人、%]

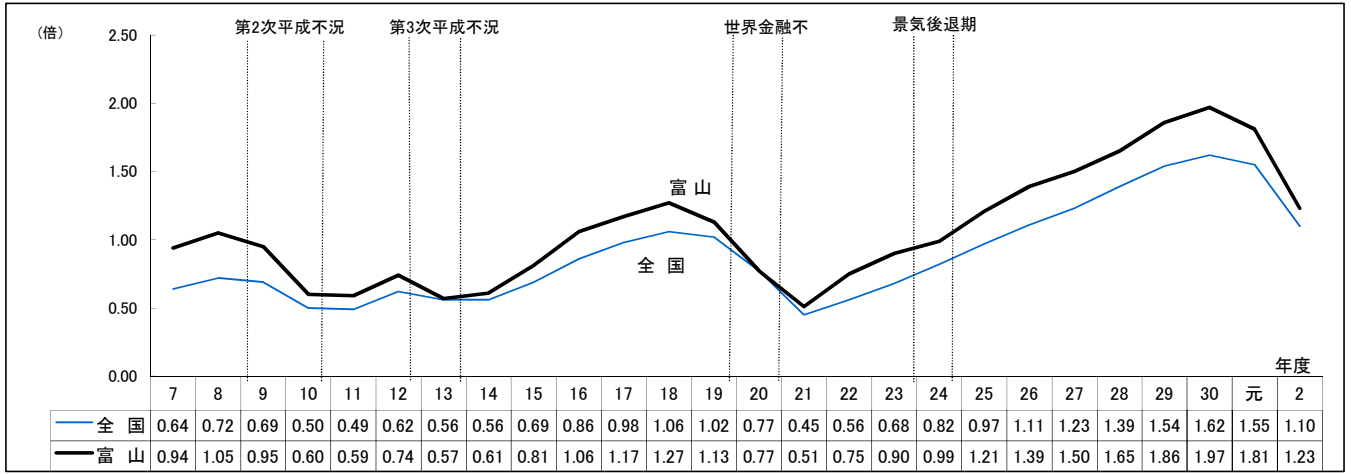
区分	全数				フルタイム		パートタイム		④就職						
	前年同月比	新規就職率	常用	常用新規就職率	前年同月比	新規就職率	前年同月比	新規就職率	全数	前年同月比	うちパートタイム	前年同月比			
令和元年度	17,894	▲ 8.7	40.7	16,253	38.1	9,990	▲ 11.5	36.0	7,904	▲ 4.8	49.0	5,129	▲ 5.0	1,702	▲ 2.4
令和2年度	14,949	▲ 16.5	35.9	13,876	34.1	7,979	▲ 20.1	30.8	6,970	▲ 11.8	44.5	4,738	▲ 7.6	1,736	2.0
2年 10月	1,354	▲ 14.4	37.1	1,271	35.0	700	▲ 20.7	32.2	654	▲ 6.4	44.4	456	▲ 2.8	171	8.2
3年 9月	1,301	0.8	37.2	1,225	35.1	734	9.7	33.0	567	▲ 8.8	44.3	399	▲ 3.2	143	▲ 11.7
3年 10月	1,329	▲ 1.8	37.9	1,234	35.3	764	9.1	34.0	565	▲ 13.6	44.8	387	▲ 15.1	128	▲ 25.1

注) ④就職は、就職者のうちの雇用保険受給者を表す。

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の注2を参照。

有効求人倍率の推移

富山労働局



月別推移(季節調整値)

(は後退期)

年・月	西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計	年度計	景気循環
S. 38年	1963	0.38	0.49	0.49	0.57	0.54	0.57	0.56	0.56	0.55	0.55	0.51	0.48	0.53	0.54	← オリンピック景気(37.10~39.10 24ヶ月)
39年	1964	0.51	0.51	0.52	0.49	0.53	0.57	0.58	0.59	0.60	0.60	0.62	0.59	0.55	0.55	← 証券不況(39.10~40.10 12ヶ月)
40年	1965	0.56	0.51	0.54	0.55	0.60	0.52	0.52	0.50	0.48	0.48	0.47	0.49	0.53	0.55	← いざなぎ景気(40.10~45.7 57ヶ月)
41年	1966	0.53	0.57	0.61	0.63	0.52	0.48	0.43	0.52	0.56	0.63	0.66	0.66	0.58	0.63	
42年	1967	0.67	0.72	0.90	0.86	0.98	0.95	1.02	1.11	1.12	1.16	1.13	1.08	0.92	1.07	
43年	1968	1.29	1.09	1.08	1.01	1.16	1.25	1.28	1.39	1.39	1.41	1.46	1.60	1.24	1.36	
44年	1969	1.39	1.43	1.43	1.54	1.63	1.76	1.80	1.84	1.96	1.98	1.90	1.76	1.65	1.84	
45年	1970	1.97	2.02	1.77	1.59	1.60	1.63	1.58	1.60	1.67	1.59	1.57	1.69	1.70	1.62	← ニクソン不況(45.7~46.12 17ヶ月)
46年	1971	1.63	1.56	1.43	1.30	1.21	1.12	1.13	1.10	1.08	1.13	1.12	1.15	1.27	1.17	
47年	1972	1.20	1.18	1.20	1.35	1.23	1.19	1.18	1.36	1.46	1.61	1.77	1.88	1.36	1.64	← 列島改造景気(46.12~48.11 23ヶ月)
48年	1973	2.13	2.30	2.24	2.34	2.37	2.47	2.61	2.61	2.37	2.54	2.86	2.41	2.41	2.35	← 第1次石油危機(48.11~50.3 16ヶ月)
49年	1974	2.24	1.98	1.83	1.79	1.72	1.67	1.47	1.34	1.21	0.99	0.88	0.81	1.47	1.11	
50年	1975	0.85	0.73	0.71	0.74	0.70	0.64	0.62	0.65	0.61	0.60	0.62	0.62	0.68	0.66	← ミニ回復(50.3~52.1 22ヶ月)
51年	1976	0.66	0.63	0.65	0.65	0.69	0.72	0.74	0.74	0.79	0.77	0.76	0.70	0.70	0.73	
52年	1977	0.69	0.69	0.75	0.69	0.63	0.60	0.56	0.56	0.56	0.57	0.57	0.59	0.62	0.61	← 円高不況(52.1~52.10 9ヶ月)
53年	1978	0.59	0.64	0.67	0.62	0.62	0.62	0.64	0.67	0.67	0.68	0.69	0.73	0.66	0.70	
54年	1979	0.75	0.79	0.83	0.74	0.79	0.84	0.82	0.81	0.85	0.86	0.88	0.87	0.81	0.84	
55年	1980	0.81	0.86	0.95	0.88	0.89	0.89	0.84	0.82	0.78	0.77	0.72	0.70	0.83	0.78	← 第2次石油危機(世界同時不況)(55.2~58.2 36ヶ月)
56年	1981	0.60	0.70	0.74	0.73	0.72	0.71	0.75	0.78	0.73	0.73	0.73	0.76	0.73	0.74	
57年	1982	0.77	0.77	0.69	0.63	0.62	0.64	0.63	0.66	0.66	0.64	0.63	0.63	0.66	0.63	
58年	1983	0.62	0.59	0.60	0.59	0.63	0.64	0.64	0.65	0.67	0.68	0.72	0.73	0.64	0.69	← ハイテク景気(58.2~60.6 28ヶ月)
59年	1984	0.77	0.77	0.78	0.78	0.79	0.82	0.85	0.84	0.85	0.85	0.82	0.83	0.82	0.84	
60年	1985	0.87	0.89	0.89	0.90	0.92	0.94	0.91	0.89	0.86	0.88	0.89	0.85	0.89	0.90	← 円高不況(60.6~61.11 17ヶ月)
61年	1986	0.88	0.91	0.87	0.86	0.83	0.81	0.81	0.84	0.85	0.86	0.85	0.85	0.86	0.83	
62年	1987	0.80	0.75	0.79	0.83	0.89	0.94	0.99	1.02	1.07	1.10	1.11	1.21	0.95	1.08	
63年	1988	1.26	1.22	1.31	1.39	1.43	1.49	1.56	1.64	1.69	1.78	1.76	1.74	1.50	1.66	← バブル景気(61.11~3.2 51ヶ月)
H. 元	1989	1.80	1.80	1.83	1.82	1.88	1.85	1.85	1.83	1.90	1.95	2.05	2.09	1.88	1.97	
2年	1990	2.07	2.17	2.18	2.17	2.12	2.17	2.22	2.22	2.18	2.21	2.19	2.21	2.17	2.22	
3年	1991	2.27	2.35	2.36	2.29	2.28	2.24	2.23	2.21	2.10	2.12	2.16	2.09	2.23	2.15	← 第1次平成不況(3.2~5.10 32ヶ月)
4年	1992	2.15	1.94	1.97	2.00	1.96	1.95	1.88	1.82	1.73	1.69	1.71	1.59	1.86	1.72	
5年	1993	1.54	1.43	1.42	1.35	1.31	1.28	1.25	1.22	1.17	1.14	1.09	1.07	1.27	1.16	← カンフル景気(5.10~9.5 43ヶ月)
6年	1994	1.01	1.04	0.99	0.98	0.98	0.96	0.96	0.98	0.98	0.97	0.98	0.98	0.99	0.98	
7年	1995	0.95	0.97	1.04	1.02	0.97	0.93	0.91	0.92	0.94	0.94	0.91	0.90	0.95	0.94	← H7.1.17阪神淡路大震災
8年	1996	0.88	0.95	0.97	0.99	1.01	1.06	1.10	1.06	1.05	1.05	1.08	1.08	1.03	1.05	
9年	1997	1.07	1.02	1.03	1.05	1.05	1.04	1.03	1.02	0.99	0.96	0.93	0.90	1.01	0.95	← 第2次平成不況(9.5~11.1 20ヶ月)
10年	1998	0.84	0.81	0.74	0.70	0.67	0.62	0.60	0.59	0.58	0.58	0.57	0.57	0.65	0.60	
11年	1999	0.56	0.57	0.56	0.53	0.54	0.56	0.57	0.57	0.59	0.59	0.60	0.59	0.57	0.59	← IT景気(11.1~12.11 22ヶ月)
12年	2000	0.63	0.64	0.67	0.69	0.70	0.71	0.73	0.74	0.74	0.76	0.77	0.78	0.71	0.74	← 第3次平成不況(12.11~14.1 14ヶ月)
13年	2001	0.78	0.77	0.74	0.71	0.69	0.64	0.61	0.59	0.57	0.54	0.51	0.49	0.63	0.57	
14年	2002	0.50	0.51	0.52	0.53	0.54	0.58	0.62	0.61	0.63	0.62	0.62	0.62	0.57	0.61	← いざなぎ景気(14.1~20.2 73ヶ月)
15年	2003	0.65	0.66	0.66	0.67	0.66	0.69	0.74	0.77	0.84	0.87	0.90	0.93	0.75	0.81	
16年	2004	0.94	0.91	0.87	0.93	0.96	1.00	1.03	1.05	1.06	1.08	1.11	1.10	1.00	1.06	
17年	2005	1.11	1.12	1.13	1.16	1.14	1.14	1.15	1.14	1.09	1.14	1.15	1.19	1.14	1.17	
18年	2006	1.22	1.27	1.30	1.27	1.27	1.31	1.28	1.25	1.21	1.25	1.27	1.30	1.27	1.27	
19年	2007	1.29	1.29	1.26	1.28	1.25	1.20	1.17	1.17	1.16	1.11	1.08	1.04	1.19	1.13	
20年	2008	1.03	1.03	1.04	1.05	0.98	0.93	0.93	0.90	0.84	0.80	0.76	0.70	0.91	0.77	← 世界金融不況(20.2~21.3 13ヶ月)
21年	2009	0.61	0.53	0.48	0.48	0.48	0.49	0.46	0.47	0.49	0.50	0.51	0.53	0.50	0.51	
22年	2010	0.56	0.59	0.61	0.64	0.66	0.69	0.71	0.72	0.73	0.74	0.79	0.81	0.68	0.75	
23年	2011	0.84	0.85	0.84	0.83	0.84	0.85	0.87	0.90	0.90	0.91	0.92	0.95	0.87	0.90	← H23.3.11東日本大震災
24年	2012	0.94	0.97	0.96	0.96	0.95	0.97	0.98	0.99	0.98	1.00	1.00	1.00	0.98	0.99	← 景気後退期(24.3~24.11 8ヶ月)
25年	2013	0.99	1.03	1.04	1.07	1.09	1.11	1.14	1.17	1.22	1.24	1.25	1.28	1.13	1.21	← 景気拡大期(24.12~30.10 71ヶ月)
26年	2014	1.33	1.36	1.35	1.37	1.36	1.38	1.36	1.35	1.36	1.37	1.39	1.42	1.36	1.39	
27年	2015	1.44	1.47	1.46	1.45	1.47	1.45	1.47	1.52	1.51	1.53	1.54	1.54	1.48	1.50	
28年	2016	1.53	1.52	1.55	1.62	1.60	1.63	1.63	1.60	1.61	1.64	1.67	1.69	1.60	1.65	
29年	2017	1.69	1.71	1.73	1.78	1.79	1.82	1.83	1.85	1.86	1.85	1.83	1.84	1.80	1.86	
30年	2018	1.93	1.96	1.96	1.97	1.94	1.98	2.00	2.02	1.99	1.96	1.91	1.89	1.96	1.97	
31/R元年	2019	1.97	1.98	1.96	1.99	1.98	1.98	1.94	1.90	1.86	1.84	1.79	1.73	1.91	1.81	
R2年	2020	1.61	1.56	1.52	1.47	1.32	1.27	1.21	1.16	1.15	1.14	1.14	1.15	1.31	1.23	
R3年	2021	1.24	1.25	1.30	1.38	1.40	1.41	1.48	1.46	1.44	1.39					

(注) 1. 年計及び年度計は原数値

2. 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和2年12月以前の数値は、新季節指数により改訂している。